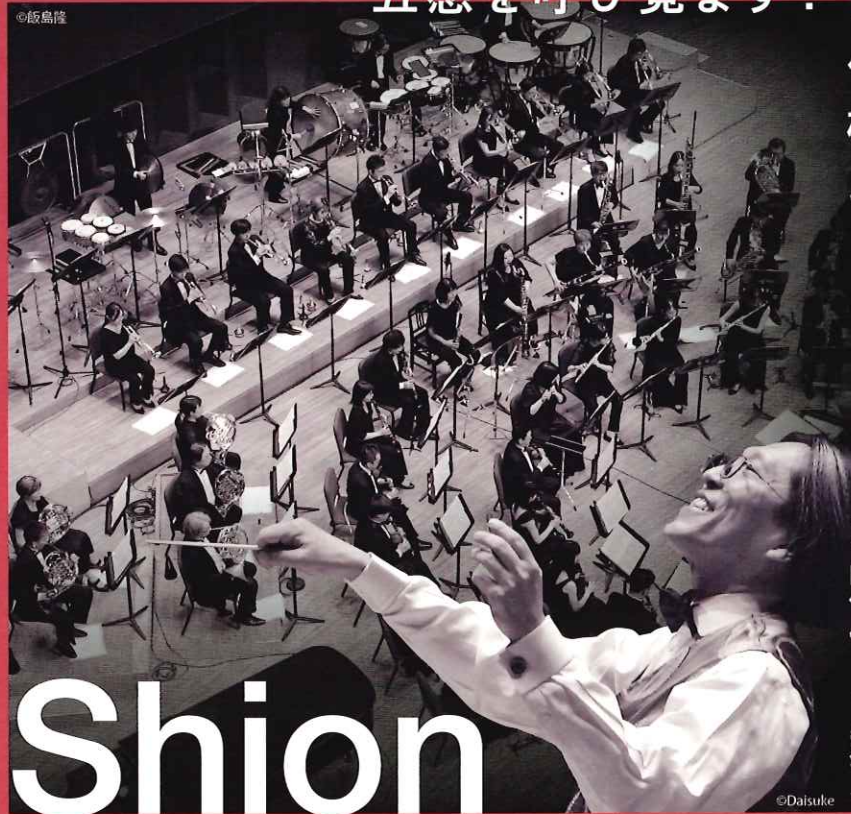
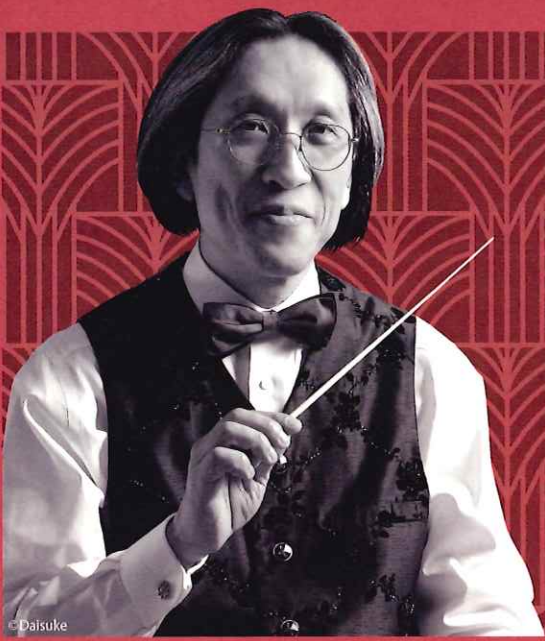


五感を呼び覚ます！ 宮川

彬良×Shionが魅せる舞台音楽との融合



Osaka Shion Wind Orchestra

第153回定期演奏会

指揮/作曲 宮川 彬良

吹奏楽 Osaka Shion Wind Orchestra

歌 米良 美一、宮川 安利

合唱 劇団ひまわり ミュージカルラボラトリー

歌唱指導 清原 邦仁



劇団ひまわり ミュージカル「風の人たち」

◇シンフォニック・パラダイス

◇夕陽に花束

◇吹奏情話、八尾

◇生業(ナリワイ)

◇音楽劇「ハムレット」より 5つの主題

◇音楽劇「身毒丸」より 2つの場面

◇マツケンサンバII

2024.3.23(土) 14:00 Start
13:00 Open

ザ・シンフォニーホール



TICKET INFORMATION チケット好評発売中 (全席指定・消費税込) 学生割引(S、A、B席1,000円引き)

S席 5,000円 | A席 4,000円 | B席 3,000円 | C席 1,500円 | ベア席 7,000円

(主催) 公益社団法人 大阪市音楽団

(助成) 文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

(後援) 大阪市教育委員会、大阪府吹奏楽連盟、京都府吹奏楽連盟、兵庫県吹奏楽連盟、和歌山県吹奏楽連盟

Shion
Osaka Shion Wind Orchestra

100th
Anniversary

Osaka Metro

Osaka Metroは、Shionを応援しています。

Osaka Shion Wind Orchestra 第153回定期演奏会

2023-2024年シーズン、100周年イヤーのラストを飾るのは音楽監督・宮川彬良です。今回のプログラムはテーマが2つ。前半は宮川彬良の選曲により、関西・大阪にまつわる曲を集めました。「シンフォニック・パラダイス」は長年、宮川彬良自身が会場であるザ・シンフォニーホールで幾度となく演奏してきた作品です。そして榎原・八尾のそれぞれと深い関わりを持つ2曲や、大阪市音楽団時代に初演した「生業」まで、宮川彬良が大阪・関西で生んだ名曲をお届けします。後半は、宮川彬良の手がける「音楽劇」の世界を吹奏楽で取り上げます。舞台作品には役者・舞台・そして音楽の3大要素があることは言うまでもありません。これまで多くの舞台作品の音楽を作り上げてきた氏の代表作の中でも、今回新たに編曲される「ハムレット」「身毒丸」はともに読売演劇大賞・優秀スタッフ賞を受賞した作品であり、自由闊達な「ハムレット」、センセーショナルな「身毒丸」は、音楽によって芝居に奥行きを与えたとと言っても過言ではありません。今回Shionが演奏するにあたり、どのような響きでどのような場面が見えるのか、興味はつきません。そしてプログラム最後を飾る「マツケンサンバII」、これも立派な舞台音楽なのです！常に進化する宮川彬良×Shion、今回は豪華ゲストを迎えて新しい吹奏楽の可能性に挑みます。

五感を呼び覚ます！

指揮・作曲 宮川 彬良 Akira Miyagawa

作曲家・舞台音楽家／1961年東京都出身。劇団四季、東京ディズニーランドなどのショーの音楽で作曲家デビュー。その後、数多くのミュージカル・舞台音楽を手掛ける。代表作に「ONE MAN'S DREAM」「身毒丸」「ザ・ヒットパレード」「マツケンサンバII」「天保十二年のシェイクスピア」などがある。演奏活動にも精力的に取り組み「コンサートはショーである」を信条に、さまざまな企画のコンサートを日本全国で行っている。作曲、編曲、指揮、ピアノ演奏、解説すべてが自身によるそのコンサートは、「未来の音楽授業!アキラ塾」「宮川彬良×米良美一ふたりの歌謡ショウ」「アキラさん'sアカデミー」「0歳からのパントマイム・オーケストラ」など多彩なスタイルを披露、幅広い層に親しまれている。のちに歌詞がつけられたオーケストラ曲「風のオリヴァストロ」や、究極のアレンジ作品「シンフォニック・マンボNo.5」はベートーヴェンの交響曲第5番「運命」とベレス・ブラードの「マンボNo.5」をミックスした作品で、海外でも人気がある。NHK Eテレ「クインテット」BS2「どれみふぁわんダーランド」BSプレミアム「宮川彬良のショータイム」で音楽担当ならびに出演。歌劇「あしたの瞳」、アニメ「星のカービィ」「宇宙戦艦ヤマト2199/2202」NHK木曜時代劇「ちかえもん」連続テレビ小説「ひよっこ」の音楽、「第68回紅白歌合戦」のオープニングテーマ作曲など、その活躍の場は多岐にわたる。



©Dalsuke

歌 米良 美一 Yoshikazu Mera

洗足学園音楽大学を首席で卒業し、オランダ政府給費留学生としてアムステルダム音楽院に留学。バッハ・コレギウム・ジャパンの定期公演で教会カンタータを歌ってデビュー。その後、宮崎駿監督作品映画「もののけ姫」の主題歌を歌って一躍脚光を浴びる。以後、カウンター・テナー歌手として世界的活躍を続け、現在ではコンサートや講演会、テレビ・ラジオにも多数出演し、親しみやすい人柄と個性豊かな語り口は、世代を越えて人気を集めている。受賞歴としては、第8回古楽コンクール最高位、第6回奏楽堂日本歌曲コンクール第3位、第12回日本ゴールドディスク大賞、第21回日本アカデミー賞協会特別賞として主題歌賞など数々受賞している。CDにおいてはキングレコードやスウェーデンBIS、韓国のレーベルより世界各国で多数発売されている。2014年には宮川彬良氏と「手紙」をリリース、2017年にはCDデビュー20周年を記念した2枚組のコンビレーションアルバム「無言歌」がキングレコードよりリリースされている。出演も数多く、NHK放送90年記念大河ファンタジー・ドラマ「精霊の守り人」をはじめ、テレビに多数出演。最近ではラジオ「米良美一のビューティフルライフ」(2022年4月～MTR宮崎放送)に出演している。



歌 宮川 安利 Ari Miyakawa

桐朋学園芸術短期大学演劇科卒業。流山事務所に一年間所属後渡米。アルピンエイリーダンス学校を経てマリーマウントマンハッタン大学演劇科で学ぶ。同大学の選抜メンバーによる「Hamlet」に出演。ニューヨーク滞在中はファイナス・ジャング氏のバレエクラスのデモンストレーションダンサーを務めた。2018年ミュージカル「ナイン・テイルズ〜九尾狐の物語〜」出演。2019年新日本フィルとのシリーズ「0歳からのパントマイム・オーケストラ」に振付・ダンサーとして出演。また姉弟と立ち上げた企画公演、音楽・映像・踊りのコラボレーション「実験音楽劇場」は新しい形の公演として好評を博した。



宮川彬良×Shionが魅せる舞台音楽との融合

吹奏楽 オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ Osaka Shion Wind Orchestra

1923年(大正12年)に誕生以来『Shion(しおん)』の愛称で親しまれている交響吹奏楽団。2015年3月に「大阪市音楽団」より「Osaka Shion Wind Orchestra」と改称。クラシックからポピュラーまで誰もが楽しめるコンサートを展開し、各都市での演奏会や吹奏楽講習会、CD録音など、幅広い活動を通して音楽文化の向上と発展のために力を注いでいる。これまでに3度の大阪文化祭賞、日本民間放送連盟賞、日本吹奏楽アカデミー賞演奏部門賞、大阪芸術賞、なにわ大賞を受賞。現在、音楽監督に宮川彬良、芸術顧問に秋山和慶が就任している。

TICKET INFORMATION

チケット好評発売中

S 席 5,000円 B 席 3,000円
A 席 4,000円 C 席 1,500円
(全席指定・消費税込) ペア席 7,000円
学生割引(S、A、B席1,000円引き)

※ペア席・学生割引は、Shionチケットセンターのみでの販売となります。
※C席はShionチケットセンター、Shionオンラインチケットのみでの販売となります。※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。※やむを得ぬ事情により、出演者、曲目などに変更がある場合があります。予めご了承ください。

【Shionチケットセンター】フリーコール:0800-919-5508(土・日・祝を除く10:00~17:30)

【Shionオンラインチケット】<https://shion.jp/ticket/>

【チケットぴあ】<https://t.pia.jp> (Pコード)235-574

【ローソンチケット】<https://l-tike.com> (Lコード)55163

【イープラス】<https://eplus.jp>

【ザ・シンフォニー チケットセンター】TEL:06-6453-2333
(定休日:火曜日)

The Symphony Hall ザ・シンフォニーホール

大阪市北区大淀南2丁目3-3 TEL:06-6453-1010

※駐車場に限りがございますので、なるべく公共の交通機関をご利用ください。
※路上駐車は近隣の方へのご迷惑となりますのでご遠慮いただきますようお願いいたします。



Shion
オンライン
チケット



(主催・お問い合わせ) 公益社団法人 大阪市音楽団

大阪市住之江区緑木1-4-138

フリーコール:0800-919-5508(土・日・祝を除く10:00~17:30)

<https://shion.jp>

Shion